



題 字 元内閣総理大臣 小泉 純一郎 氏

【発行人】一般社団法人 横須賀三浦建設協会 理事長 金崎 富男 〒238-0017 横須賀市上町3-2 TEL.046-822-5479

【広報事業委員】鈴木 貴幸 (電工)・鈴木 勉 (表具)・村田 勝 (大工)・飯田 茂 (左官)・石川 健太 (石工)

【印刷所】有限会社 新倉印刷 〒240-0104 横須賀市芦名2-19-16 TEL.046-857-2539

新年のご挨拶



理事長
金崎 富男

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、新しい年を健やかにお迎えになられたことをお喜び申し上げます。また、日頃から協会運営に多大なるご協力をいただいておりますことに心から感謝申し上げます。

今年の干支は「己亥 (つちのと・い)」といたしまして、畑を耕して種をまいて発芽を待っている状態を指し、準備をして次の段階へとステップアップする年だと言われています。すなわち、良くするも悪くするも今年にかかっている年と言っても過言ではないと思います。

近年、職人の高齢化や後継者不足など、特に建設業界を取り巻く環境は非常に厳しい状態にあります。当協会においても会員の減少に歯止めがかからず、協会の財政赤字が続き、昨年は会費値上げの提案をさせていただきました。まずは財政基盤を立て直すことが今年のやるべきファーストステップだと思います。

当協会は建設文化の発展と福祉の向上を目的に先人たちが協会の発展のため力を注ぎ職種を超えた相互協力のもと、各事業委員会が様々な取り組みを行ってきました。また、若い世代の技術の向上のために職業訓練校を立ち上げ後進の指導育成に情熱を燃やしてきました。その思いを絶やさず、将来、子どもたちがものづくり職人になりたいと思うような事業を今年も展開していきたいと考えています。まず、6月に行う「よこすか建設フェスタ」です。これは今年で第8回目を迎え、子どもたちへの建設職人の心意気を伝える大切な事業としてすっかり定着してきました。横須賀関連団体協議会との連携も活発になり年々内容が充実し、素晴らしいフェスティバルとなっています。7月には神奈川県職業能力開発協会主催の「かながわしごと・技能体験フェスタ」に参加する予定です。ここでは横須賀三浦建設協会を大いにアピールするいい機会となっています。

また、去年は5年ぶりに衣笠コミュニティセンターの日本赤十字衣笠分団祭りに協力し、米場者に「ミニすのこ」作りを体験してもらい、道具の使い方や作り終わった後の感動を知ってもらういい機会となりました。ここでも協会と訓練校の存在を大いにアピールできた一日だったと思っています。今年も是非続けていきたいと思っています。

このように子どもたちや地域の皆さま方に広く「ものづくり」の楽しさや感動を知ってもらい、将来のものづくりの担い手となる子どもたちへ様々な機会を通して啓発を行っていくことが大切だと考えております。これからも会員の皆様や関係団体と協力して協会の存在を大いにアピールしていきたいと考えていますので、ご支援ご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。これから寒さも益々厳しくなっていますが、お正月に鋭気を養い、本年も新たな気持ちで邁進していただきたいと思っています。

皆様のご健康とご多幸を祈願いたしまして、新年のご挨拶といたします。

健康教室「救命講習会」

健保事業委員会では、平成30年2月23日（金）午後7時から衣笠行政センター4階総合高等職業訓練校において健康教室「救命講習会」を開催しました。講師として神奈川県建設業国民健康保険組合の保健師磯部さんにお越しいただき、「心肺蘇生法」としてAEDの使用
方法並びに気道の異物除去方法の説明、三角巾の使い方の実演を交えて知識と技術を身につけることが出来ました。

大切な人、家族の命、倒れている人を救うため定期的な救命講習の受講をお勧めします。



AEDの使用方法並びに
気道の異物除去方法の説明



三角巾の使い方の実演

第12回 プラザフェスタ「ものづくり体験教室」

平成30年2月24日（土）午前10時から神奈川県立かながわ労働プラザ3階多目的ホールにて、第12回プラザフェスタ「ものづくり体験教室」が開催されました。

当協会からは、大工組合がのこぎり、かんな等の大工道具の使い方を指導しながら、「小物入れ作り」体験教室が午後3時まで行われました。



会場出入口の様子



小物入れ作りの体験指導

春・秋 無料包丁研ぎ

大工組合
杉山 幸保

毎年行われている大工組合無料包丁研ぎが、『もう一度来て欲しい』『うちにも来て欲しい』という多くの地域からのリクエストにお応えして、昨年は春と秋の年2回開催されました。

春の包丁研ぎとして、平成30年4月22日（日）に以前お邪魔させていただいた長坂町内会さんに行って来ました。前回は雨に見舞われましたが、今回は天気も良く111本の包丁を14名の大工で研ぎ、そして秋の包丁研ぎとしては、平成30年9月9日（日）にこれまた何度もお世話になっている桜が丘第1自治会館へ行って来ました。長い包丁研ぎの会の歴史の中で、一番行っている場所でもあり、120本を超える包丁を16名の大工で研ぎました。どちらの町内の方々にもご厚意により食事をご馳走になりました。

この年2回なったという事が、今までの我々の歩みのひとつの答えでもあり、これから後輩達に渡す10年後の組合にとって意味のある歴史のひとつであって欲しいと願います。



長坂町内会館での開催状況



無心に包丁研ぎをしている様子

第7回 よこすか建設フェスタ

平成30年6月3日（日）、横須賀建設業関連団体協議会が主催する「第7回よこすか建設フェスタ」が長井海の手公園ソレイユの丘で行なわれました。

当日は天候に恵まれ、主催者発表で9,000人の来場者があり、協会から9単組が参加して、ものづくりや作品展示・販売などを行い多くのちびっこたちで賑わいました。



会場出入口の様子



来場者で賑わう横三ブース



石の貼り絵体験【石材工業組合】



手作り木製パズル体験【建具組合】

第45回 通常総会

平成30年6月14日（木）、横須賀市文化会館中ホールにおいて、第45回「通常総会」が開催されました。総会開会前には、展示室にて神奈川県建設業国民健康保険組合の保健師さんによる健康相談コーナーが設営され、多数の会員さん達が血圧測定と脳年齢測定を行いました。

また、通常総会の議案は全て可決され、閉会後にご来賓を交えて懇親会が開催されました。

【通常総会の概要】

- 開催時間
午後3時から
午後4時10分まで
- 定足数
総会員519名
当日出席者76名・
委任状出席263名
- 司会
田邊 泰正氏（電工）
- 議長
堀江秀太郎氏（板金）・
古谷 和久氏（建具）
- 書記
紙谷 保朗氏（左官）
- 議事録署名人
鈴木 勉氏（表具）・
大橋 理宏氏（石材）



金崎理事長の挨拶



議案審議の様子



健康相談コーナーでの
脳年齢測定の様子



懇親会での杉山副理事長による
乾杯発声

かながわ しごと・技能体験フェスタ2018

平成30年7月24日(火)・25日(水)の両日にパシフィコ横浜において、「かながわしごと・技能体験フェスタ2018」が開催されました。

今回は施設の改修工事の影響で平日開催という事で例年に比べ来場者が少ないのではないかと心配していましたが、開場前から350人程度の来場者が列をなしていました。主催者発表では、前年より約3,000人少ない約23,200人の来場者があったそうです。

大工組合では、恒例の「ミニすのこ」・「ペン&リモコン立て」・「木のサイコロ」の3ブースを設け、延べ501人(昨年788人・37%減)のちびっこが職人の技に挑戦しました。



開会式によるテープカット



作品展示



ミニすのこ作り体験



ペン&リモコン立て作り体験

病気の早期発見のために集団健康診断の受診を

平成30年9月13日(木)・14日(金)横須賀市文化会館展示室にて集団健康診断が実施されました。受診者数は2日間で延べ50名でした。昨年の受診者数55名より5名減少しました。健康管理を続けるコツは、記録をしてそれを頻繁に見返し、異常があった場合は速やかに専門医に診てもらうことです。この機会に受診が出来なかった方は、是非、衣笠病院や市民病院等で人間ドック等の検診をお勧めします。

都合により受診出来なかった方には
下記の施設の人間ドックをお勧めします

●衣笠病院 健康管理センター

【所在地】横須賀市小矢部2-23-1

【電話番号】046-852-1116

【予約受付】(月)から(金)までは午前10時から午後4時まで
(土)は午前10時から正午まで

●横須賀市立市民病院 健康管理センター

【所在地】横須賀市長坂1-3-2

【電話番号】046-858-1851

【予約受付】(月)から(金)までは午前8時30分から午後5時まで
(土)は午前8時30分から午後12時30分まで



受付の様子



会場内の様子

平成30年度 木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会

平成30年度木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会が、平成30年9月18日(火)午後6時40分より横須賀市文化会館大ホールで行われました。今回の開催日は、例年より1か月前倒しして全国労働衛生週間の時期に合わせて参加者の増加を狙ったそうですが、残念ながら前年と同程度の324名の参加となりました。当協会からは91名の参加で、前年より若干多かったもののほぼ例年並みでした。



■ 平成30年度 木建協横須賀地区労働(交通)災害防止安全大会参加人数

大工	造園	左官	板金	電気	表具	石材	畳	建具	瓦	合計
32人	10人	13人	7人	5人	2人	6人	9人	5人	2人	91人

■ 過去5年間の協会の参加人数

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平均
91人	101人	91人	88人	91人	92.4人

平成30年度 横須賀市技能功労者等表彰式

平成30年10月23日(火)午後3時から横須賀市本町3丁目27番地にありますヨコスカ・ベイサイド・ポケットにて、平成30年度横須賀市技能功労者等表彰式が行われました。

受賞された方々、おめでとうございます。

横須賀市技能功労者表彰 【順不同】

大工 高橋真守様
大工 乾立美様
大工 片倉正明様
大工 小松豊様

【横須賀市技能功労者表彰基準】

(1) 次に挙げる要件をすべて満たす者

- 技能者として同一職種に原則として30年以上従事している者
- 卓越した技能を有し、他の模範と認められる者
- 同一職種に引き続き従事する者で、その職種の指導的な立場にある者
- 優秀技能者として表彰を受けたことのある者については、当該表彰を受けてから5年以上経過していること

(2) 全国規模の団体等が主催する全国大会以上の技能競技大会で優勝した者又はそれと同等の成績を修めた者のうち市長が表彰することが適当と認めた者

横須賀市優秀技能者表彰

造園師 関正太様

【横須賀市優秀技能者表彰基準】

次に挙げる要件をすべて満たす者

- 技能者として同一職種に原則として20年以上従事している者
- 優れた技能を有し、他の模範と認められる者
- 同一職種に引き続き従事するとともに将来を嘱望されている者



住宅相談運営委員会横須賀副市長意見交換会

平成30年10月25日(木)午後2時より横須賀市役所1号館3階市長室秘書課の会議室にて、横須賀市副市長 田中 茂様、都市部長 渡邊 様、都市部建築指導課長 桑島 様と意見交換会が行われました。当協会の芹澤住宅相談運営委員長より横須賀市長宛に事前に提出しております要望書の概要説明後、各団体の挨拶並びにコメントが発せられ、要望ばかりではなく早く実現してほしいとお願いをしました。横須賀市側からは、要望を今後検討していくとの事で予定時刻を10分程度過ぎた午後2時30分に閉会となりました。



芹澤委員長が要望の概要説明



会談後の集合写真

よこすか産業まつり 2018

大工組合
杉山 幸保

平成30年11月3日(土)・4日(日)に三笠公園にて、当協会大工組合としてよこすか産業まつり2018に参加して参りました。今年は2日目の午後から雨に見舞われ、イベントの続行困難な状態にもなりましたが、多くの子供達の「好奇心」という恐らくとても大切な心に答えるために可能な限りやって参りました。悪天候の中、60人の子供達とミニすのこを作って参りました。

今年も来て下さい。私達は待っています。あの場所で。



4日(日)開催前の集合写真

日赤衣笠分団まつり

平成30年11月11日(日)、衣笠コミュニティセンター2階、美術工芸室において日赤衣笠分団まつりが開催されました。当協会からは5年ぶりの参加で、執行部の三役を中心にものづくり体験や各単組からの作品展示などを行いました。

メインのものづくり体験は、主婦に人気の「ミニすのこ」作りです。釘を打つ時のげんのうの使い方やのこぎりの扱い方、紙やすりのかけ方などの指導を受けながら完成させていました。

このほか、「まな板」や「スマホ台」などを販売し、特に買い注文があったのが、よこすか産業まつりでも販売した「足踏み台」でした。「これはいい!私も欲しい!」と評判でした。

ものづくり体験をした皆さんの嬉しそうな表情が印象的でした。



ものづくり体験受付の様子



主婦に人気の「ミニすのこ」作り体験

石工組合広島研修旅行

石工組合
石川 昇平

平成30年11月5日(月)・6日(火)で石工組合の旅行で広島の呉に行ってきました。

羽田空港から約1時間の距離で広島空港に降りた時は天気も良く、横須賀とは違いまだ暑いくらいでした。旅行初日は、呉の軍港巡りと原爆ドームに平和記念公園へと向かいました。原子爆弾が落とされた広島地には、今の日本からは想像がつかない程の人々の悲しみと叫びが、暴力と言う名の歴史と共に刻まれていました。戦争経験者では無い自分は、その悲痛な悲しみについて語れる資格はないけれど、魂の慟哭を感じ祈りを捧げる事しか出来ません。

2日目は広島港に浮かぶ宮島の厳島神社へとフェリーに揺られながら向かいました。神社へと向かう参道の周りに佇む鹿や海にそびえ立つ大鳥居、厳島の弥山の絶景を背景に神社は、平安の時を超えて清盛公がそこに存在するかの様な荘厳さを構えていました。社殿へと足を踏み入れ、一步一步ゆっくりと廊下を歩いていくと、何故だか不思議な感じが、まるで不透明な泡に包まれている感じが肉体を通り過ぎるのです。神聖な場所は何処へ行っても良いもので、日常とはかけ離れた空間にただ居るだけで、自分の中の精神性と向き合う事が出来ます。人は時には何かにはすがっていただくとなったり、支えになるものが欲しくなるように、神仏信仰は大昔から人の精神の奥にまで安らぎや癒しを与えてきたのではないのでしょうか。

この旅を通じて、人間が作り出した光と闇の歴史を身を持って感じ、島国日本の日の丸は真っ赤な血の記憶と燃える様な情燃の時間だと、先人から伝えられたかのように感じました。



中々見られない卒塔婆石の乱積



海にそびえ立つ大鳥居



燈籠



廻廊

第50回 技能コンクール

平成30年11月10日(土)、県立産業技術短期大学校にて第50回技能コンクールが開催されました。早朝まで降っていた雨も上がり、開会式にはすっかり青空となり少し暑い陽気のもと9職種による競技大会が開始されました。この技能コンクールは、神奈川県内の中堅技能者が一堂に集まり、日ごろ鍛えた腕を競い合う技と熱い真剣勝負が繰り広げられる舞台です。

建築大工の競技課題は四方転び脚立。午前10時15分に競技が始まり、午後2時までの3時間45分、選手8名が大工職の伝統技能で造る脚立の製作に打込みました。

当協会からは大工組合の前田大輝さんが参加し、日ごろの訓練の成果が実り名工工会長賞の4位入賞果たしました。おめでとうございます！



完成間近の四方転び脚立



名工工会長賞を受賞した 前田さん

平成30年度 神奈川県技能者等表彰式 ほか

平成30年11月20日(火)午後1時30分より、横浜みなとみらいホール、小ホールにて平成30年度神奈川県技能者等表彰式が行われました。

受賞された方々、おめでとうございます。

神奈川県優秀技能者表彰 【順不同】

建築大工	曾我敏行様
建築とび工	石渡豊様
左官	菅良一郎様
豊工	鈴木貞夫様

【神奈川県優秀技能者表彰基準】

優れた技能を有し、次の条件のすべてに該当する方

- その方の有する技能に関係する職業に10年以上従事している年齢30歳以上の方で、勤務成績、日常行為等において他の技能者の方の模範と認められる方
- その方の有する技能に関して、後進技能者の指導育成に尽力した方、または工夫改善等によって生産性の向上に寄与した方で、その功績が顕著であると認められた方

神技連功労者表彰

大工 山田広幸様



表彰会場の様子



神奈川県優秀技能者表彰を受賞した
曾我さんと菅さん

建災防県支部功績者表彰

電工 田邊泰正様